

事業番号	08 01 03	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	観光業における受入環境向上事業	部局	観光スポーツ部	課・室	山岳高原観光課、観光誘客課	
		実施期間	H24 ～	E-mail	mt-tourism @ pref.nagano.lg.jp	

### 1 現状と課題

- ・多様化する観光客のニーズに対応するため、観光人材の資質向上や本県の観光資源を活かした新たな魅力の掘り起こしに継続的に取り組んでいくことが重要
- ・新型コロナウイルス感染症の落ち着きに併せ、観光業における人手不足感が再び高まっており、観光業への就業促進や労働生産性の向上に向けた取組が必要

### 2 事業目的

観光人材の資質向上や観光業への就業促進、生産性の向上を図るとともに、信州ユニバーサルツーリズム、サイクルツーリズム等本県の観光資源を活かした新たな魅力の掘り起こしを通じ、暮らす人も訪れる人も楽しめる観光地域としての受入環境づくりを推進する。

### 3 事業目的を達成するための取組

- ① 観光業における人材確保・人材育成の推進**
  - ・観光業が持続可能で稼く産業へと発展するため、市場変化への対応や人材定着のための労務改善等に向けた人材育成プログラムを実施
  - ・観光業の人材確保を後押しするため、学生等に対する観光業の魅力を生かしたインターンシップを実施
  - ・宿泊事業者の人手不足緩和のため、業務の細分化・効率化から求人までを伴奏支援するモデル事業を実施
- ② 信州ユニバーサルツーリズムの推進**
  - ・信州大学と連携し、ユニバーサルツーリズムに係る専門知識を持つ人材の育成や、県内特別支援学校等と連携した学習旅行の実証事業を実施
  - ・ユニバーサルツーリズムの実施に要する専門機器等の導入に対する補助を実施
- ③ Japan Alps Cyclingブランドの構築**
  - ・県内でサイクルツーリズムの推進に取り組むJapan Alps Cycling プロジェクトとの連携により、総合サイト「Japan Alps Cycling」の運営や地域の取組を主導する人材の育成、県1周ルートのPRを実施

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗: 改善 ↘: 悪化 →: 変化なし —: 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	持続可能で稼く観光業に向けた取り組みを進める事業者数	者	-	-	—	81	—	120	未達成	過去の類似事業の参加実績を踏まえて、全6回のセミナーに平均20者の参加を目標として設定	
②	ユニバーサルツーリズム専門人材数(累積)	人	64	71	↗	86	↗	86	達成	事業者のニーズを踏まえ、R4年度の増加数7人(見込値)の2倍程度の増加を目標として設定 ※R4年度対象事業点検及びR5当初予算案シートに記載したR3年度実績が誤りであったため修正しました。(修正前: 48、修正後: 64)	
③	サイクルツーリズムの取組を地域で主導する人材数(累積)	人	10	14	↗	14	→	25	未達成	人材育成プログラムに対するR4参加実績5人(見込値)を踏まえ、同程度の参加を目標として設定	

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野(施策の総合的展開名)	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
3-1⑥	世界水準の山岳高原観光地づくりの推進	★観光消費額	億円	2021 (R3)	5,154	2022 (R4)	6,023	2023 (R5)	8,549	2027 (R9)	9,000

### 6 事業コスト

(単位: 千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R5年度	0	21,929	15,940	37,869	19,929	21,410	6.0
R4年度	0	15,108	0	15,108	14,858	14,001	6.0
R3年度	0	19,180	0	19,180	17,750	18,496	5.4

事業番号	08 01 03	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	観光業における受入環境向上事業		部局	観光スポーツ部	課・室	山岳高原観光課、観光誘客課

## 7 主な取組実績と成果

<p><b>① 観光業における人材確保・人材育成の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人材育成プログラムとして、トークセッションや「人材獲得」や「DX推進」などをテーマとしたセミナーを開催し、81名が参加。</li> <li>・複数業種を体験できるインターンシップを開催し、25名が参加。旅館業のほか、地域の鉄道・バス会社での業務体験、観光学の講座など、各地域の特徴を生かした取り組みを実施した。</li> <li>・全額を翌年度へ繰り越し、業務の効率化・生産性の向上を促すモデル事業を2地域にて実施中。事業に参加する宿泊事業者を対象に専門コンサルタントが伴走して業務効率化・人材確保の施策を実施していく。</li> </ul> <p><b>② 信州ユニバーサルツーリズムの推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・信州大学と連携し、ユニバーサルツーリズムに係る専門知識を持つ人材の育成講座の実施や、特別支援学校等と連携した学習旅行の実証事業を7校で実施。</li> <li>・ユニバーサルツーリズムの実施に要する専門機器等の導入に対する補助を7者に対して実施。</li> <li>・新たに信州ユニバーサルツーリズムに取り組む地域を拡大するため、県内3か所でセミナーを実施。</li> </ul> <p><b>③ Japan Alps Cyclingブランドの構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年4月に長野県一周ルート「Japan Alps Cycling Road」を公表。</li> <li>・日本最大の自転車の祭典「サイクルモード東京2023」や「名古屋サイクルスポーツデイズ」へ出展し、ルートのPRを実施。</li> <li>・「JapanAlpsCyclingRoad」ガイドブックを作成し、県内市町村や県内外サイクルショップ等への配布を行った。</li> </ul>
---

## 8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	持続可能で稼ぐ観光業に向けた取り組みを進める事業者数	R4年度推移	—	R5年度推移	—	達成状況	未達成
広報期間が短かったこと、セミナー1回あたりの時間が長かったことが、要因の一部と考えられる。							
指標②	ユニバーサルツーリズム専門人材数(累積)	R4年度推移	↗	R5年度推移	↗	達成状況	達成
各地域の意欲的な取組及び地域需要の掘り起こしにより、計画的に事業が実施できたことで目標を達成した。							
指標③	サイクルツーリズムの取組を地域で主導する人材数(累積)	R4年度推移	↗	R5年度推移	→	達成状況	未達成
長野県一周ルート「Japan Alps Cycling Road」の公表後、プロモーション活動強化の一環としてガイド養成講座を講演会に切り替え、新たな人材育成事業を行わなかったため目標未達成となった。							

## 9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題
<p>【人材関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー参加人数の目標は未達成となったが、参加者からは満足との反応が大半となった。今後も事業者の課題感を捉えたテーマを設定し、より事業者が参加しやすくなる・参加しやすい形式といった工夫が必要。</li> </ul> <p>【ユニバーサルツーリズムの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人材育成や専門機器の導入補助を継続して実施してきているが、県内の取組には未だ地域差が生じている。</li> </ul> <p>【サイクルツーリズムの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全長800kmを超える長野県一周ルート「Japan Alps Cycling Road」や地域毎のサイクリングロード上における魅力・多様性を最大限活用できるよう、上級者〜ビギナーといったルート上のターゲットの整理や幅広いユーザーに向けたサイクルツーリズムの情報発信が必要。</li> <li>・知名度向上とブランド化を進めるため、国のナショナルサイクルルート指定に向けた環境整備が必要。</li> </ul>
(2) 事業改善の方策
<p>【人材関係】</p> <p>セミナー参加者拡大のため、広報期間を踏まえたスケジューリング、事業者が参加しやすい時間・形式・場所などを検討。人材採用・業務の効率化・DX導入・外国人材の活用等をテーマに、事業者が自走し、持続可能な観光地づくりをする上で必要な知識を提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな人材確保や人材育成、生産性向上等に向けた取組への支援を通じ、観光業の持続可能な経営と「稼ぐ」力の向上を図る。</li> </ul> <p>【ユニバーサルツーリズムの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実務人材の育成及び専門機器導入補助は継続しつつ、すそ野拡大のため、観光事業者のユニバーサルツーリズム推進への意識付けや受入環境づくりを促進。</li> </ul> <p>【サイクルツーリズムの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Webサイトの改修による多言語対応化などの情報発信力の強化や、市町村設定サイクルルートと連携した情報発信を実施する。</li> <li>・区間、地域ごとルートの特色・ターゲットの明確化と、それぞれに特化したプロモーションを実施する。</li> <li>・認知度向上を目的としたナショナルサイクルルート指定に必要な取組を推進する。</li> </ul>

事業名	<b>観光業における受入環境向上事業</b>	部局	観光スポーツ部	課・室	山岳高原観光課、観光誘客課
-----	------------------------	----	---------	-----	---------------

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
<b>1</b>	<b>観光業就業促進・生産性向上対策事業</b>	5,139 千円	1,203 千円	5,199 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	持続可能で稼ぐ観光業の実現に向けた観光人材育成	委託	観光業が持続可能で稼ぐ産業へと発展するため、市場変化への対応や人材定着のための労務改善等に向けた人材育成プログラムを実施 人材育成講座開催数 6回（オープニングトークセッション1回＋セミナー5回）	
2	観光人材確保に向けたインターンシップの実施	委託	観光業の人材確保を後押しするため、学生等に対する観光業の魅力を生かしたインターンシップを実施 県内観光地へのインターンシップ参加者数 25人	
3	信州おもてなしマイスターネットワーク運営	委託	信州おもてなしマイスター間の交流促進とおもてなしの向上に向け、マイスターの活動共有やおもてなしに係る講義等を実施 交流機会開催数 1回	
4	宿泊業の人材確保・業務効率化モデル事業	委託	宿泊事業者の人出不足緩和のため、業務の細分化・効率化かた求人までを伴奏支援するモデル事業を実施 11月補正で計上し全額明許繰越（15,940千円）	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
<b>2</b>	<b>ユニバーサルツーリズム推進事業</b>	2,781 千円	2,540 千円	3,936 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	実務人材育成講座の開催	負担金	信州大学と連携し、信州ユニバーサルツーリズムに関する専門知識や専門機器の取扱技術等を持ち、旅行商品化の企画ができる実務人材を育成 人材育成講座開催数 2回	
2	学習旅行実証事業の実施	負担金	信州大学と共同で、県内小・中・特別支援学校等との連携の下、信州ユニバーサルツーリズムの学習旅行の商品化に向けた実証事業を実施 実証事業に取り組む学校数 7校	
3	アウトドア用車椅子等補助事業	補助金	信州ユニバーサルツーリズムの取組に要する専門機器を導入するための補助を実施 補助件数 7件	
4	信州ユニバーサルツーリズムセミナーの開催	直接	新たに信州ユニバーサルツーリズムに取り組む地域を拡大するため、具体的な取組事例や専門機器の紹介等を行うセミナーを実施 セミナー開催数 3回	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
<b>3</b>	<b>Japan Alps Cyclingブランド構築事業</b>	4,400 千円	4,150 千円	3,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	Japan Alps Cyclingプロジェクトへの負担金拠出	負担金	県内でサイクルツーリズムの推進に取り組むJapan Alps Cycling プロジェクトとの連携により、総合サイト「Japan Alps Cycling」の運営や地域の取組を主導する人材の育成、県1周ルートのPRを実施 PRイベント開催数 4回	

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
4	信州フィルムコミッションネットワーク推進事業		6,176 千円	6,108 千円	9,275 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	ロケ誘致活動や信州フィルムコミッションネットワーク活動の推進	負担金	映画、番組等県内ロケの誘致や市町村等によるロケ受入への支援のほか、県内撮影作品のPRを実施。また、フィルムコミッションに取り組む市町村、団体等で構成する信州フィルムコミッションネットワーク連絡会議を運営		
			連絡会議開催回数 2回		